

校長室だより

日本福祉大学付属高校 2014 年 11 月 4 日

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



進路を考える 11 月に 自らで動いて調べよう

学校祭・中間試験が終わり今年も残り 2 か月となりました。今月は各大学で推薦入試が目白押しです。3 年生にとっては進路を決めるとても大切な月です。出願手続き・受験準備など怠りなく確実に行いましょう。1, 2 年生諸君も進路を考える月にしましょう。1 年生は先日コースの希望を集約しましたが、家庭でも充分話し合いができましたか。今月中旬には保護者懇談会が設定されています。その頃には確定させたいものです。私がよくアドバイスすることは「今の成績だけで判断しない」、「入れる大学より入りたい大学」という事です。つまり高い目標を持つこと。自分が本当にやりたいことは何かを考えること、あこがれの人や職業を持つこと、また将来の自分の働いている姿を想像してみることや、先生や友人や家族から意見を聞くことも是非行ってください。そして自分で調査・研究やオープンキャンパスに参加するなど、自分で体を動かして情報を集めることです。自分の未来は自分しか作れません。先日の芸術鑑賞会でのホスピタルクラウンこと大棟さんの講演を思い出してください。「あたり前に生きていることの幸せを大切に、一日一日を真剣に生きること」

後期生徒会執行部発足しました

先日、後期生徒会執行部の立ち合い演説会が実施されました。定員枠一杯の 10 名が立候し、全員が信任されました。早速週末に引き継ぎ合宿を行い、後期のとりくみを話し合いました。後期は卒業式や入学式など大きな行事があります。役員となった生徒諸君はそれらの成功のため頑張りたいと公約で述べてくれました。会長は「本校に入学してよかったと思ってもらえるように、行事だけでなく高校生活をすばらしいものにしたい」と決意を語ってくれました。私たちも全力でサポートしたいと思います。頑張ってください。

○この間御嶽山の噴火や 2 週連続台風の襲来と自然災害が続きました。今年は伊勢湾台風から 55 年でもあります。文化祭の阿部邦子さん「災害はいつ起きるかわからない、備えをしっかりと」を心に刻む今日この頃です。

○一方でうれしい話。ノーベル物理学賞に日本人 3 名。内 2 名は名古屋ゆかりの人で、今、この地方が注目を集めています。記者会見で赤崎先生、「はやりにとらわれず自分がやりたいことをやること」と若い世代にアドバイスされました。大事な指摘ですね。

○もう一人忘れてならないのは平和賞のマララさんです。「一本のペン、一冊の本、一人の教師が世界を変えることができる」まさに君たちと同じ世代の 17 歳。学ぶことの大切さを改めて感じます。

○卒業生の頑張りの励みになります。未来の夢の実現のためにも、一日一日を大切に過ごしたいものです。

卒業生も頑張っています

愛知県教員採用試験（小）に複数合格

福祉大学子ども発達学部に進学した卒業生が県の採用試験（小）に複数で合格。来年から小学校教員の道を歩むこととなりました。これまでも特別支援学校の合格がありましたが、小学校は初の快挙です。ここ数年、福祉分野だけでなく教育や医療分野に就職する卒業生が増えつつあります。これからも、ふくし＝「ふっうのらしのあわせ」に貢献できる人を育てたいと思います。

11 月の予定

- 11 月 1 日（土）介護職員初任者研修認定試験
- " 5 日（水）1 年生遠足（三重・朝明茶屋）
- " 7 日（金）1, 2 年実力判定試験
- " 8 日（土）土曜講座・公開見学会
PTA 役員会 15:00
- " 9 日（日）福祉大付属推薦入試（看護除く）
- " 13（木）～15（土）保護者面談
- 14（金）付属推薦合格発表
15 日（土）ゆりのきの会
- " 23（日）福祉大学付属推薦試験（看護学部）
- " 25（火）～28 日（金）2 学期末試験
- " 29（土）付属推薦合格発表（看護学部）
介護職員初任者研修修了式

**日本福祉大学看護学部正式認可
されました！2015 年太田川に設置
10/30（木）新聞発表ありました。**